



状況を急に悪くする 『悪手』と『最善の一手』の違い

AI(人工知能)がビジネスの現場で広く活用されるようになってきました。その応用範囲の拡大やできることの高度化もとどまるところを知りません。人間の能力を超えてしまうとわれわれの仕事やビジネスはどうなってしまうのでしょうか。このまま進化が続くとさまざまな場面で人間の仕事がなくなってしまうという予測も出されています。そんな現象がほかの分野に先んじて起きたのがチェスや将棋の世界です。コンピューターが初めて現役のプロ棋士を公式に破ったのは2013年。さまざまな検証の機会を経て、現在は人間とAIは勝負にならないというのが通説です。そんな状況で将棋という仕事はどうなったでしょうか。

プロに聞くと、将棋の勉強の仕方は大きく変わったそうです。AIの方が強いのですから、今よりもっと強くなりたいたい棋士はほぼ全員がAIを取り入れた勉強法を採用しているそうです。AIから学ぶことで、それまで人間の価値観では「悪い手」とされていた作戦も、奥深くまで研究すると、実は優秀な作戦だったといった発見がいくつもありました。プロにとってAIはもはや敵対する関係ではなく、共に歩むパートナーとなっています。

一方、将棋を見る側のファンや一般人にとっても、AIの登場は大きな意味がありました。それまでプロの戦いを見ても何がすごいのか、どこが面白いのか、なかなか理解することができませんでした。それがAIの登場により、現在の局面ではどちらが何%くらい優勢なのか、数字で表現されるよう

になりました。その形勢が一手指すごとにどう変動するかを数字で示され、一手一手の価値が誰でも分かるようになりました。

AIの登場以降、こうした大きな変革を経て将棋の世界は、プロも一般のファンもAIの恩恵を受けています。その後、藤井聡太というスーパースターの登場もあって、隆盛を保っています。AIの登場によってむしろ「人間のすごさ」「人間同士が戦う面白さ」が広く認知されるようになったことがプラスに働いたと言えそうです。

AIが示す、どちらが優勢かの数字を見ていると面白いことに気がきます。いろいろな「次の一手」の中で最善のものを選択しても、形勢が今以上に急に良くなることはなく、逆にそれ以外の一手を選択すると急激に悪くなる手が多いことです。それまで優勢だった方が、たった一手間違えただけで、形勢が悪化して負けになることも珍しくありません。例えると、落とし穴があちこちに仕掛けられた道を一步一步進んでいくような感覚です。何もなければ悪手ではなく、正解だったとしてもそんなに急に状況が良くなるわけでもない。

この感覚は、ビジネスの世界でも共通点がありそうです。最善を尽くして考え抜いて、事業がまた持続するような、一見地味な選択をする。こうした選択をする際に、われわれが将棋のプロと違うのはその都度、AIの助けを借りてもいいところ。ただ、AIは単に結果を示すだけで、なぜそれが正解なのか教えてくれません。時に間違った答えが返ってくることもあります。それを踏まえた上で、考え抜いた最善の選択にうまく利用したいものです。

地域経済アナリスト／コンサルタント
渡辺 和博



合同会社ヒナニモ代表。元日経BP総合研究所上席研究員。筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了後、日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌の編集を担当。日経BP総合研究所上席研究員として全国の自治体・商工会議所などでコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援。2025年4月から現職。著書に『地方発ヒットを生む 逆算発想のものづくり』(日経BP社)。NHKラジオ『マイ!あさ』マイ!Bizコーナーでも地域の事業者の取り組みを定期的に紹介している。

楽しいお買い物は
AZALEA MALL

館林市楠町 3648-1
<http://tsutsuzi.com/>

～ 健やかで安心した未来のために ～

火災共済	店舗・住宅・家財を守る安心のプラン
がんサポート共済	がん入院やがんの治療に備えた保障
シルクシニア	シニア世代の入院・がん入院等を保障
フレンド共済 21	お手頃の掛金で入院・死亡などを保障
傷害共済	偶発の事故による傷害(ケガ)を保障
ファミリー交通傷害共済	1口で契約者・同居家族の交通傷害を保障
自動車共済	専門職員によるキメ細かい事故対応

親切・丁寧・安心を
お届けします

ぐんま共済協同組合
ぐんま共済で生まれ、ぐんまで育った、ぐんまの人の、ぐんま共済

《お問合せ先》 館林商工会議所 ☎ 74-5121	《引受共済組合》 ぐんま共済協同組合 太田支店 ☎ 0276-46-9596
---------------------------------	--